

▶ 製品名

薬剤ライブラリーマネージャー

▶ 研究・開発主体

テルモ株

▶ 製品概要

汎用コンピュータにインストールし、シリンジポンプの設定確認・変更や、薬剤名や投与法等の投与関連情報の確認・編集のために用いるソフトウェア

▶ 製品イメージ

| TE-382 各種投与モードを搭載

mL/h、 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 、mg/kg/h、mg/kg/h+DIPRIVANモードに投与モードを切り換えることができます。流量（mL/h）は、各投与モードで設定された投与量、体重等に基づき自動的に計算します。



● 薬剤リストの編集

ポンプで使用する薬剤はあらかじめ薬剤リストの登録しておかなくてはなりません。「薬剤リストを編集する」ボタンを押してください。薬剤は15種類まで登録できます。登録するべき項目は薬剤名、単位、小数、希釈率、TCIパラメータ名です。

注意：以下の制限は廃止しました。同一の名前の薬剤でも希釈率が異なれば複数回登録できます。

~~「薬剤名は、それぞれ異なる名前をつけてください。同じ名前でも希釈率が異なるものを複数種類登録などはできません。必ず“DOA3.3%”と“DOA3%”などのように、変えてください。」~~

“単位”はポンプがどのモード(mL/h, mg/h, $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ など)で動作するかではなく、麻酔チャートにどう表示するかを決めます。ポンプは mL/h で動作していても希釈率が入力されていればチャート上は mg/h 表示が可能です。もしポンプが mg/h モードで動作していた時はこの画面の希釈率は無視してポンプに設定された希釈率を用います。